

- [1] 【非会員も参加OK】RCN資格者向けアップデートセミナー開催！
 - [2] 【寄稿】宮崎でリノベーションのまちづくりを学ぶ（事務局：原文美）
 - [3] 【8月20日開催！北九州RBS】アートアンドクラフトのこれまでとこれから
 - [4] 【待望の第二弾】プラン作成と営業のノウハウが聞ける「松山塾」
 - [5] 【今後の予定と話題を共有】7月5日に開催されたWG（6役会議）要旨
 - [6] 【余話】広報担当がつぶやく「ここだけの話」
-

- [1] 【非会員も参加OK】RCN資格者向けアップデートセミナー開催！
-

幅広い知識が求められるリノベーション事業に携わるプロとして、最低限知っておくべき基礎知識をひとつにまとめたRCN（リノベーションコーディネーター）資格制度。すでに、たくさんの仲間が資格を取得して活躍しています。

今回開催するセミナーでは、昨年度新たに追加した「建築法規に関する知識」を含め、これからの時代に活躍するプロとして最低限押さえておくべき建築関連法規の基礎知識から、改正された住宅ローン減税制度、既存住宅に求められる省エネ性能や省エネ性能表示制度など、アップデートした情報を詳しくお伝えします。RCN資格の取得を目指している方はもちろん、既に取得済みの方にも有益な情報がたくさん詰まったセミナーです。非会員の方も参加可能なイベントです。皆さま、お気軽にお申し込みください。

<開催概要>

開催日時：2024年8月23日（金）15時40分～17時40分

会場：アクロス福岡 608号会議室

住所：福岡市中央区天神1-1-1

講師：山本武司（株式会社シンプルハウス）、黒田大志（Japan.asset management株式会社）

備考：セミナー終了後、情報交換会（会費制：5,000円/人）の予定もあります

問合先：リノベーション協議会 九州沖縄事務局（原/info@hara23.jp/tel：050-5373-9340）

参加申込み：[https://docs.google.com/forms/d/e/](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSerG33VnNt8C2ZHSZDZ75TN1C4R5V_af4K8zQvTFjYW28SH5w/viewform)

[1FAIpQLSerG33VnNt8C2ZHSZDZ75TN1C4R5V_af4K8zQvTFjYW28SH5w/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSerG33VnNt8C2ZHSZDZ75TN1C4R5V_af4K8zQvTFjYW28SH5w/viewform)

- [2] 【寄稿】宮崎でリノベーションのまちづくりを学ぶ（事務局：原文美）
-

7月2日、宮崎市の主催で「宮崎街中リノベ会議～空きビルを活用した街づくりの秘訣を学ぶ」が開催されました。各地の地方都市と同様に、宮崎市でも街中の老朽化した店舗やビルの活用に力を入れたいという意向があり、まちづくり改革に力を注いでいます。今回の講師は、ブルースタジオの大島芳彦氏。リノベーションの発想による、まちの『つかいこなしかた』と題した講演でした。

- ・空間資源（点）を活用し、地域（面）の課題を解決しなければ、新たな地域価値を生み出せない。
- ・半径200mは個性ある日常歩行生活圏エリアである。
- ・俯瞰してそのまちを見て、何がそのまちに足りていないのかを観察しなければ、まちづくりの再生にはならない。

講演会では、大島理論とも言うべき「まちづくりの礎」が聞けました。2日目はPAAK DESIGNの鬼束準三氏による、飫肥町のリノベ物件見学ツアー。城下町である飫肥町には、風情ある武家屋敷が多数残っています。そのような建物を鬼束氏は自社で設計&リノベして、宿泊施設や飲食店にしているだけでなく、廃墟となった家から集まった建材や家具をリサイクルして古物ショップを運営しています。さらに、地域の生産者や企業と連携し、オリジナルの地ビールやお茶、クラフトコーラまで開発しているんです。

実際のところ、なかなかアクセスが大変な飫肥町ですが、全国的なレベルにおいてクリエイティブな活動を進められている鬼塚さんのリノベに触れて、地域活性のヒントを感じてください。

[3] 【8月20日開催！北九州RBS】アートアンドクラフトのこれまでとこれから

建築士事務所業、建設業、宅地建物取引業、旅館業を軸に、横断的かつ複合的に事業を展開している大阪のアートアンドクラフト。マンションの区分再販として1998年にリリースした「クラフトアパートメント vol.1 北区同心町」を皮切りに、これまで手掛けた個人住宅は1,000件を超えます。さらに事業用ビルなど、住宅領域以外も数多く手がけているリノベーション業界のオリジンとも言える企業です。今年で創業30年を迎えるアートアンドクラフトの事業や組織の変遷だけでなく、創業者から次世代への経営承継、今後の展望などを、現社長の西川純司氏にお話しいたします。

<開催概要>

開催日時：2024年8月20日（火）17時30分より

会場：タンガテーブル

住所：北九州市小倉北区馬借1-5-25 ホラヤビル4F

会費：協議会会員及び学生 無料、一般参加者 1,500円

問合先：リノベーション協議会 北九州支部 (renove.expo.k9@gmail.com / tel : 093-581-5133 : 不動産プラザ)

参加申込み：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfovwvAE0_8-rxga7xkoiAG00tvijbB90TFgGA1As9N6yUCLw/viewform

[4] 【待望の第二弾】プラン作成と営業のノウハウが聞ける「松山塾」

昨夏に開催し、大変好評だった「松山真介のリノベーションスキルアップ塾」。さらにバージョンアップして、今年も開催します！今回は協議会会員（U35以下限定）向けとして、福岡を中心に各社の若手が20名以上参加しました。リノベ黎明期から業界をリードする松山会長のプランニング方法や接客ノウハウと、実はその裏に秘められた「リノベ先生化計画」や「TTP戦術」が開示され、参加者からも高い評価を得たイベントです。

今年は福岡支部主催で若手向けイベントとして開催すると同時に、協議会メンバーの募集にも役立つよう企画をブラッシュアップ。8月26日～29日、パナソニックハウジングソリューションズの福岡ショールームで開催される「水建フェア」内で実施することで、若手メンバーのスキルアップだけでなく、新規会員獲得へも繋がります！参加者数が限定のため、お早めにご予約ください。

<開催概要>

開催日時：2024年8月29日（木）13時30分より

会場：パナソニックショールーム福岡 3F会議室

住所：福岡市中央区薬院3-1-24

問合先：リノベーション協議会 福岡支部（副支部長 高鳥 / takatori.tsubasa@jp.panasonic.com / tel : 050-3093-4690)

参加申込み：<https://chouseisan.com/s?h=4cbb74faa20a41b1a605e30c92bcd6ad>

[5] 【今後の予定と話題を共有】7月5日に開催されたWG（6役会議）要旨

エリア内の課題や今後の活動について、6役を中心に毎月1回会議を実施しています。7月5日に開催された会議の内容を、皆さまと共有させていただきます。詳細は議事録を各支部長に配信していますので、お気軽に6役または支部長へお問い合わせください。

<主な議題>

- ・6月18日に開催された熊本RBSの結果報告。中川支部長からの報告書を元に、イベント内容と新規会員獲得状況を共有。参加者からは好評を得たものの、非会員の集客が少なかった。入会見込みは2社。今後も声掛けを続けていく
- ・7月2～3日の宮崎セミナーは、市長も参加した公的な会合だった。九州沖縄部会からは馬越理事、松山部会長、末竹事務局長、原、中嶋、上原が参加。2日目はPAAK DESIGNの鬼束氏のリードで、飫肥町におけるリノベーションの取り組みを視察した
- ・7月16日に沖縄で開催されるRBSの状況報告。既存会員13名、非会員22名の申し込みがあり、満枠となったため募集は終了。徳里支部長らが、手作業で各社にDMなどを送った結果。事務局から原が参加
- ・8月20日の北九州RBSは、アートアンドクラフト（大阪）の西川社長がゲスト講演。非会員には有料（1,500円）で参加を呼びかけ中
- ・8月29日、福岡支部の独自イベントとして「松山塾」を実施。会員の若手メンバー及び非会員企業に対して、リノベのプランや営業方法を伝授するセミナーを実施する。各地にズーム配信の予定あり
- ・9月24日～26日の日程で、関西部会が南九州視察ツアーを予定。詳細は未定だがユクサに宿泊し、宮崎及び鹿児島各地訪問が想定されている
- ・12月17日に予定している福岡RBSにおいて、ブルースタジオの大島氏をゲストとして調整中。昨年と同じく、博多駅近くの八仙閣でセミナーと懇親会を実施予定。当該日の前後で、福岡エリアのリノベ物件ツアーなどを想定。中嶋氏と福添氏が、8月6日のWGまでに企画を検討
- ・次回のリノベタイムズは8月10日発行。特集は九州部会メンバーのミラノサローネ参加手記（上原香織／ソラルテ空間設計）
- ・「新しいリノベのリーダーズ」が主催する秋のイベント「RENOVATION NOW!!!!!!」のロゴや、進め方について協議。実務を担う熊本の平成広告宣伝事務所の土田氏と共に、具体的スケジュールや取り組みを調整。会員企業だけでなく、各エリアのショップなどとも協業して「〇〇（インテリア）から始まるリノベーション」などのイベントを展開。10月にWEBサイトやチラシが完成予定。11月1日の北九州を皮切りに、福岡、熊本、鹿児島各地でおよそ1週間ずつのイベントを展開する
- ・リノベーションタイムズの増刊号として、九州沖縄内の会員が施工したリノベーション宅を取材した冊子を作成。パナソニックハウジングソリューションズにも協力（費用負担）してもらい、各地の会員が取り組んだ魅力ある事例や、キッチン使用方法実態を調査、紹介する。完成後は会員各社にリーフレットを配布し、実需リノベーションの拡大に役立たせる
- ・関西部会の鯛島さんの紹介で、キャリアナビゲーションの長嶋さんが来訪。建築土木関係の学生就活サービスを提供するコンキャリアが、福岡市内に新たにオープンするワークスペース「TONKAN」への事業協力についてプレゼンを実施
- ・実需リノベーションの件数や売上について、市場規模が正しく把握できていないため、松山会長を中心に一部メンバーで調査の方法を検討開始

[6] 【余話】 広報担当がつぶやく「ここだけの話」

協議会で多用されているメッセージャーやフェイスブックは、既存利用者にとって確かに便利なツールです。しかし、メディア調査会社によると、実態は40代以上（メインユーザーは50代以上）の一部でしか使わない「ニッチなSNS」というのが社会的な認知です。電話とFAXが中心だった昭和世代から考えると、メールやSNSなど多様な情報伝達ツールが存在する現代は便利な時代のはず。しかし、逆にさまざまなツールがあるからこそ、情報伝達が難しくなっているのかもしれません。

多様化は、間違いなく生活者の幸福度向上につながります。ただし、同時に「マス＝一般的」な選択がなくなったことで、画一的なビジネスや人付き合いが難しくなっていることも事実です。高度経済成長期の日本を支えたのは「大量生産、大量消費」のビジネスですが、これからの世界は「普通」という概念がなくなってきました。価値観が多様化した社会において、リノベーションのニーズが高まることは当然です。私たち自身もこれまでの「普通」とらわれず、感性をブラッシュアップし続けることが大切だと感じています。

次回は2024年8月6日（火）16時から、福岡市中央区薬院にあるパナソニック福岡ビルにてWGを開催します。6役以外の皆さまも、他のメーカーの皆さまもお気軽にご来場ください！

【会員向けメルマガ掲載情報】「会員企業からのお知らせ」募集のご案内
会員企業（事業者）に向けてメルマガに掲載する「お知らせ」を募集しております。ご希望の方は、事務局の原（info@hara23.jp）までご連絡ください。

-
- お使いのメーラーおよびセキュリティ環境により受信できない場合があります。
 - 配信停止を希望する場合は、各社の連絡担当者もしくは事務局の原にご連絡ください。
- 新規にメール配信を希望する方はこちらからアカウント登録ください。

<https://app.renovation.or.jp/member/account/signup>

（アカウント登録には各社の連絡担当者の承認が必要になります）

※ 指定代表者・連絡担当者の場合は変更手続きが必要ですので事務局へご連絡ください。

- 配信元：リノベーション協議会 九州・沖縄エリア部会（<https://www.renovation.or.jp>）
お問い合わせはこちら → info@hara23.jp

掲載記事の無断転載を禁じます。

Copyright(c)2024 Residencial Renovation Promotion Council.

All Rights Reserved
